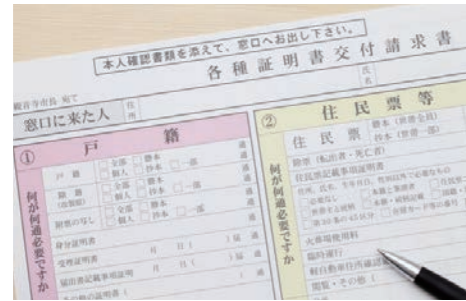


6

持続可能なまちの未来を描く

<行政改革等への対応>

～行政改革を推進し、市民にわかりやすいサービスの提供とより良い財政運営を目指します～



- ★全国のコンビニエンスストア等で各種証明書の交付開始 (2,186万5千円)
- ★内部事務のIT化を促進し、行政システムを統合化 (2,590万5千円)
- ★市窓口で収入印紙を販売開始 (3,800万円)

4

誰もが健やかな未来を描く

<健康・安全・安心への対応>

～健康を維持増進し、安全で安心できるまちを目指します～



- ★地域医療の充実を図るため、市内の二次救急病院を支援 (2,050万1千円)
- 市民後見制度の充実 (218万1千円)
- ★災害時や緊急時の備えとして、学校給食用の食料備蓄を開始 (200万5千円)
- 公共交通での移動をわかりやすくするガイドの作成 (81万8千円)

2

まちなかがにぎわう未来を描く

<まちなか再生への対応>

～まちなかに人が行き交うにぎわいを創出し、快適な生活環境を目指します～



- 2020年のグランドオープンに向けた、本庄駅南口複合施設の改修を実施 (1億6,118万4千円)
- ★旧本庄商業銀行煉瓦倉庫が新たな賑わい拠点として発動 (2,072万9千円)
- 空き店舗ゼロプロジェクト事業を実施し、商店街を集中支援 (65万円)
- ★中小企業等の振興のため、条例策定に向け始動 (1万5千円)

平成31年度 重点施策

平成31年度の主要事業について、6つのテーマに合わせて重点施策を紹介します。

※★は平成31年度新規事業です。

5

志と共生のまちへの未来を描く

<共生社会への対応>

～塙保己一の偉業や生き方を学び、夢と志を持ち、地域で共に支え合う共生社会を目指します～



▲トルコ代表チームとの交流事業



- ★共生する地域社会の実現のため、「障害者施策推進協議会」を設置 (9万3千円)
- ★福祉窓口の多チャンネル化の実証実験の実施 (5万1千円)
- ★若い世代への選挙啓発として、選挙の投票立会人を公募 (30万4千円)
- ★(再掲) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においてトルコ共和国を相手国とするホストタウンとして、ブラインドサッカーのキャンプ受入れや継続的な交流に向けた取り組みを実施 (879万4千円)
- ★(再掲) 本市の偉人「塙保己一」の生涯を英語で紹介 (545万6千円)

3

活気あるまちの未来を描く

<まちの魅力向上への対応>

～本庄ブランドの情報発信を強化し、経済の活性化を目指します～

- ★東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においてトルコ共和国を相手国とするホストタウンとして、ブラインドサッカーのキャンプ受入れや継続的な交流に向けた取り組みを実施 (879万4千円)
- ★(仮称) 本庄早稲田の杜ミュージアムの開設に向けた準備をスタート (3,600万9千円)
- ★本庄市への移住・就業を支援 (1,000万円)
- 歴史散策や収穫体験など、体験型観光プログラム「本庄すまいる日和」の実施 (128万円)
- ★本市の偉人「塙保己一」の生涯を英語で紹介 (545万6千円)

1

子どもが輝く未来を描く

<少子化への対応>

～子どもは地域の宝 子ども・子育てを切れ目なく支援します～



- ★子ども医療費の支給対象を18歳まで拡大 (2,717万円) (拡大分)
- 出会いから結婚までをサポートする婚活支援 (125万9千円)
- 子どもたちの安全で快適な学校環境づくり (机・イスの入替やトイレ改修等) (4億6,406万4千円)
- ★英語検定の受験料を補助 (308万7千円)